

インフルエンザによる欠席・再登校に関する届

本学では、学生・教職員が実習先の病院等との間を常に往来しているため、特に、学内においてインフルエンザ感染者から他者への感染拡大を防止する必要があります。

このため、インフルエンザ（疑いの者を含む）による欠席・再登校は、以下の手続きに従ってください。

1. 次のようなインフルエンザ様症状が見られる場合は、必ず医療機関を受診してください。
 - 1) 急激に発現する発熱、筋肉痛、関節痛、頭痛、全身倦怠感などの全身症状
 - 2) 1) に続発する咽頭痛、咳、鼻汁などの上気道炎症状
2. インフルエンザと診断された場合、またはインフルエンザの疑いと診断された場合は、**すぐ、大学事務局（実習中は実習の担当教員）に電話で届け出を行い、療養をしてください。**

発熱後早期の検査では陰性になりやすいため、最初の検査でインフルエンザを否定された場合でも発熱やその他の症状が続く場合は、再度受診して検査を受けることを勧めます。

また、**医療機関で発行するレシートや領収書は受診の証明になりますので保管してください。**
3. 2の診断を受けた場合は、**発症後5日間経過し、かつ、解熱後2日間経過するまで**を出席停止とし、学内への立ち入りを禁止します。

この間、外出をせず他者との接触も控えてください。
4. 3の期間を経た後、再登校ができるようになったら、最初に保健室（不在の場合は事務室）へ行き、保健指導を受けてください。その後、出席停止を解除します。

実習中は、実習の担当教員から指示を受けてください。

以下に記入し、再登校する日に保健室へこの用紙を持参してください。

学年・学籍番号・氏名	学部・編入・修士・博士 年、 認定 学籍番号： 氏名：
受診日	平成 年 月 日
医療機関名	
診断名	インフルエンザ 型
発症した日	平成 年 月 日
解熱した日	平成 年 月 日
欠席期間	平成 年 月 日 ~ 月 日
医療機関のレシート または領収書	医療機関を受診したことが確認できるものを一緒に提出してください。

事務局使用欄

再登校許可日	平成 年 月 日 (保健指導 済 ・ 未)
--------	------------------------